

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[情報](#)

[コマンドの概要](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、コンテンツ サービス スイッチ (CSS) 11000 および 11500 での ArrowPoint Content Aware (ACA) の設定方法を説明します。

注CSS 11000 はサポートが終了しています。 詳細については、終りの[販売モデル](#)および[情報を](#)参照して下さい。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- すべての CSS 11000 および 11500 のコンテンツ スマートな Web スイッチ
- CiscoWebNS ソフトウェア リリース

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。 このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。 ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

情報

ACA アルゴリズムは Webサイトを最適化するように設計されていたロード バランシング アルゴリズムですか。 より悪い応答時間のサーバ上のよりよい応答時間のサーバを好むので s パフォー

マンス。コンテンツスマート Web スイッチ (CSS 11000 のような 11500) クライアント および サーバ間の TCP 接続の (FIN) 各サーバのロード値を判別するために終わるために同期しましたり/開始する (SYN) からの正規化平均応答時間を使用し。最も低い平均応答時間のサーバは 2 のロード値を与えられます。負荷値の範囲は 2~255 で、大きいファイルと小さい (<15K) ファイルとで別々に計算されてから、まとめて平均されます。255 という値のサーバはローテーションの引き出されます。ロード値がサーバのために増加すると同時に、より少ない要求 ACA がそれに送信する。回転からサーバを引き抜くのに ACA がではないリニア使用する 2 のロードのサーバと比較して 12 のロード値を用いるサーバよりアルゴリズム、従って、200 のロード値を用いるサーバが多く、大いにより少なく打撃を与えられる。

サーバの負荷値の変更には 2 つのパラメータを使用できます。1 つは負荷ステップです。負荷ステップはデフォルトで 10 ミリ秒です。負荷ステップは個々の負荷値間の差を表します。2 のロードとサービスと比較される 3 のロードのサービスは 10 ミリ秒より悪い応答時間があります。2 のロードとサービスと比較される 10 のロードのサービスは 80 ミリ秒より悪い応答時間があります。

負荷の変更を使用できるもう 1 つの値は負荷ティアダウン タイマーです。負荷ティアダウン タイマーは、ティアダウン レポート間の最大時間を設定するために使用します。取り外しレポートがサービスのためのロード数を得るのに使用されています; フローがティアダウンされているときの、サービスの応答時間の要約が含まれています。CSS にフローの高いボリュームがない場合、ACA を使用するときロード値がより頻繁に負荷のティアダウン タイマを短く設定したいと思う計算される場合もあり、従って CSS をより反動的にならせますように。

ACA の動作を変更するために、2 つの値を調節できます。負荷しきい値は、サービスをいつローテーションからはずすべきかを決める際に使用されます。デフォルト値は 254 です。ことをサイト判別すればか。s パフォーマンスはこれらのサーバがローテーションから出ました 99 にサービスが 100 のロードに達するとき、ロードしきい値を変更できます妨げられます。何要求サーバを送信する必要があるか ACA がロード値を判別するのに使用するのでパフォーマンス値を過ぎてロード バランシング決定をするのに使用されています。サービスが見つからない場合、CSS に未来のロード バランシング デシジョンを作るデータがありません。定期的に、ACA は回復したかどうか確認できるように bad サービスを見つけます。負荷エージアウトタイマーは、CSS が負荷しきい値を超えたサーバをヒットしない秒数です。サーバ背部をすぐに持って来るように試みたいと思う場合この値を減少させる可能性があります; デフォルトは 60 秒です。サーバの回復時間が決まって 60 秒を超える場合は、この値を増やす必要があります。

コマンドの概要

CSS のこれらのコマンドを発行して下さい:

- **show load** か。このコマンドは長くの平均およびショートロードを提供したものです。
- **load step msec dynamic** か。減少するのにこのコマンドがロードのより大きい差分を作成するか、またはロードのより小さい差分を作成するために増加するために使用されています。
`load step 20 static!--- Services with response times within 20 milliseconds !--- will be treated the same.`
- **load teardown-timer seconds** か。減少するのにこのコマンドが使用されていますロードをより反動的にさせる (低流速比率)。 `load teardown-timer 10 !--- Decreased for low flow-rate.`
- **load ageout-timer seconds** か。時間がかかるために bad サーバを持って来るためにこのコマンドが増加するのに使用されていますまたは低下は、bad サーバを持って来るためにもっとすぐに支持します。 `load ageout-timer 120 !--- Increased for slow recovering server.`
- **load threshold load_value** か。減少するのにこのコマンドが 254 よりより低い負荷値の回転からサーバを持って来るために使用されています。 `load threshold 100 !--- When a service`

hits a load of 100, it !--- will be taken out of rotation.

関連情報

- [Cisco CSS 11000 シリーズ 製品サポート](#)
- [CSS 11500 シリーズ製品 サポート](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)